

会議・行動等報告書

日 時	令和3年11月10日(水) 10時00分～11時10分
出席者	【市長室】市長 【副市長室】副市長 【情報交流センター】総務部長、企画部長、市民福祉部長、経済部長、政策秘書課長、総務課長、行政経営課長 【北浦庁舎】教育長、教育部長、学校教育課長 【玉造庁舎】建設部長、議会事務局長、社会福祉課長、都市建設課長 【事務局(情報交流センター)】
場 所	ビデオ会議システム(市長室、副市長室、情報交流センターホール、北浦庁舎第1会議室、玉造庁舎第1会議室)

内 容

1. 開会 政策秘書課長
2. 挨拶 市長
3. 議事 進行:企画部長

① 行方市総合戦略改定版(案)について 説明:事務局

- 意見
- 経済部長
  - アンケートでは基幹産業である農業を盛り上げるが上位となっているが、実際の農家の所得向上につながっているわけではないので、注視して取り組んでいきたい。
  - 基本理念について、行方市ならではの市政運営でもよいのではないだろうか
- 企画部長
  - 行方市ならではの表現を変えてしまうと、身の丈に合わない投資が行われてしまうのではないかという懸念もあるとのことから、修正している。その他、反対意見はあるだろうか。
- 特になし
- 建設部長
  - P.13 の土地利用の基本的な方向性の地図に、東関東水戸線の休憩施設が、スポーツ・レクリエーションエリアとして位置づけることができたのでよかった。
- 社会福祉課長
  - 注釈が入っていることでわかりやすい。「行方市らしいは」行政目線で、「身の丈に合った」は市民目線であるので、そのままよいだろう。色が統一されてよい。
- 教育部長
  - 基本理念で、「行方ならではの」の方がいいと思っていたが、企画部長の回答で変更した理由を納得した。
- 教育長
  - 将来像のサブテーマで、～「行方ならではの価値の共有」を高めるために～とあるが、表現が伝わりにくい箇所を変更するのであれば、サブテーマを「笑顔で住み続けたいまち、行方」の前に転記したほうが、読み手に伝わりやすいのではないか。

- 企画部長
  - 内容を検討したい。
- 副市長
  - それぞれの部課において、ビジョンを考えてもらいながら同じ方向を向いてもう一度5年間やっていくという考え方をもって具現化して取り組んでもらいたい。
- 市長
  - 議論がされることが重要である。理念を深める分野を意識してもらいたい。考え方の埋め合わせだと思うので、これからの5年間のギャップをどう埋めていくかお願いしたい。

4. その他

5. 閉会